

寫眞～ 1. 新装の大阪驛正面

新 装 の 大 阪 驛

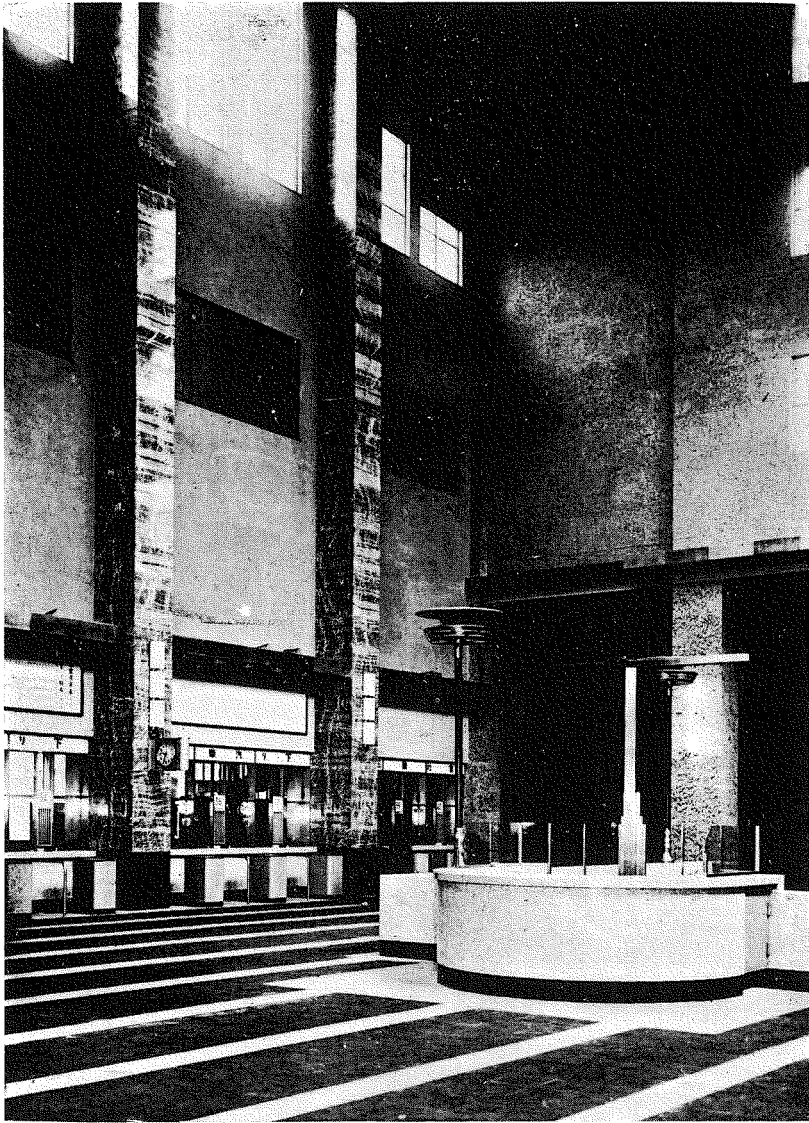
設 計 鐵 道 省
施 工 大 林 組

新装の大阪驛は此の寫眞に見る様に3階以上は鐵骨の儘で愈々7月1日から開業使用する事になつた。商都大阪の玄関に此の異容は時代の唯ならぬ難局を物語るが如くであるが、新建築の様式は新興色に満ちた堂々たるものである。

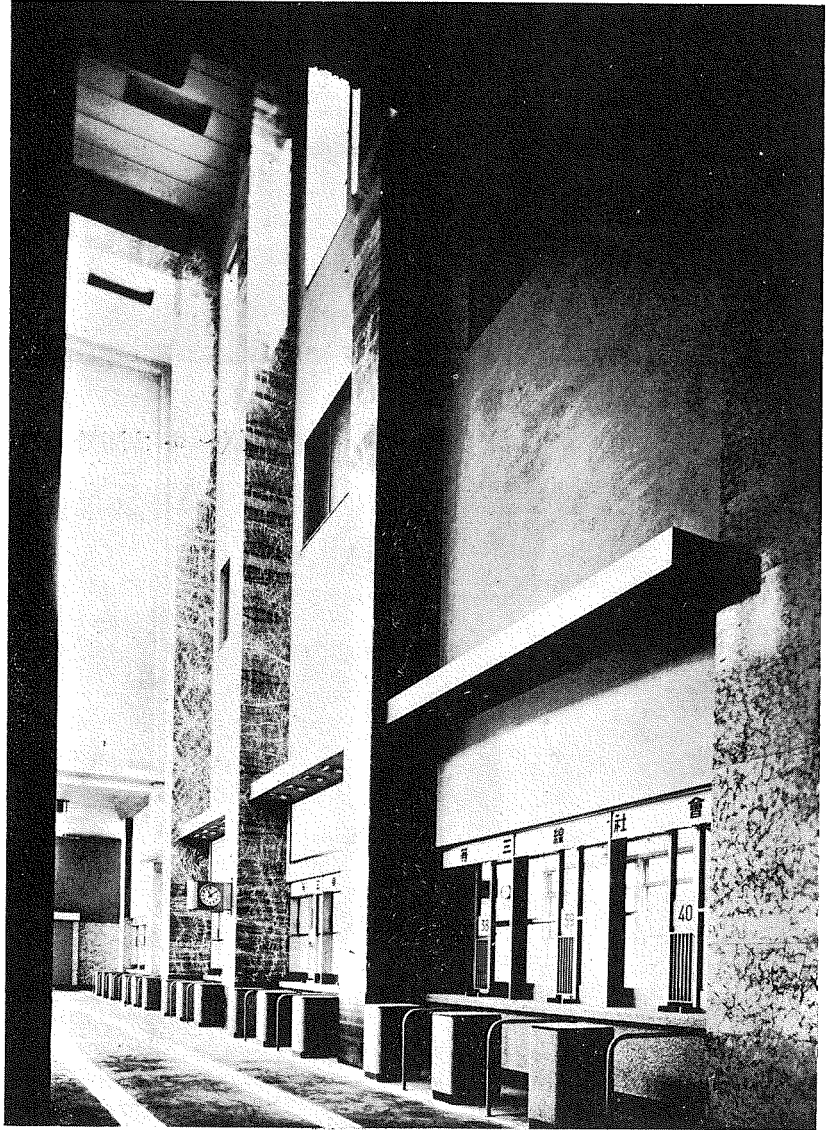
中央大ホールの大石の柱6本が、72尺の高さに聳えて天井をアーチに支へ、直線と單色の仕上は先づ旅客の眼を奪ふであらう。

新驛工事の特色としては幾多の綜合技術の精粹を發揮してゐるのであるが、特に諸設備中に於て、旅客の取扱、作業能率の増進、従業員の保健設備、非常特殊設備などに建築上の苦心が拂はれてゐる。

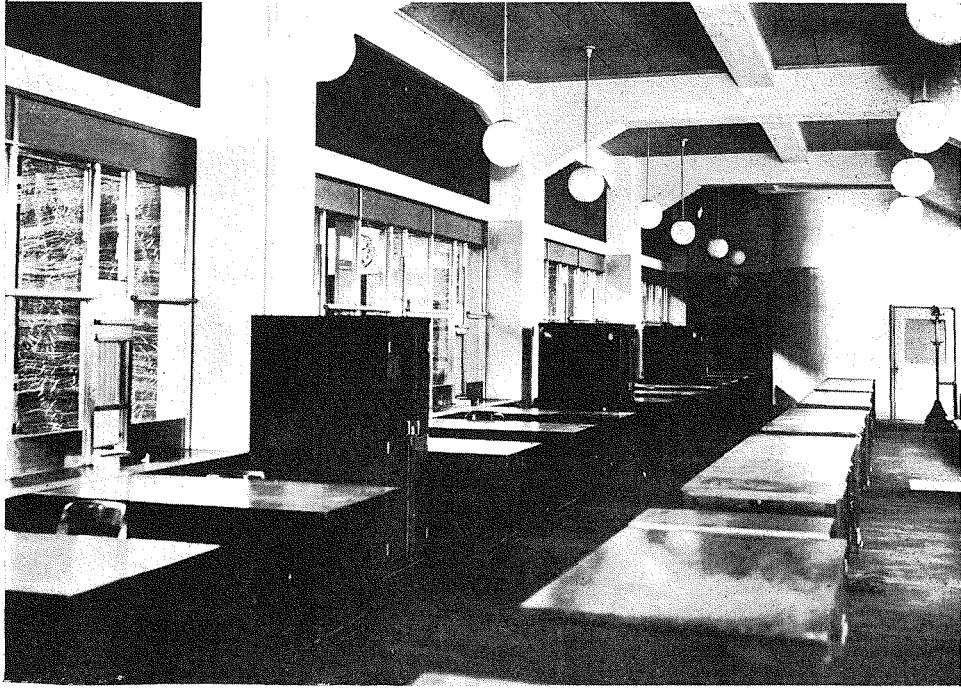
驛前廣場の全般的施設は都市計畫工事の終了後施行される事になつてゐるため、1.2年間は假廣場の儘營業されるが、完成後は5,500坪の廣場となり、3本の地下道なども設けられ市内の交通連絡に完璧を期する豫定である。



寫真～ 2. 大阪驛一階出札口



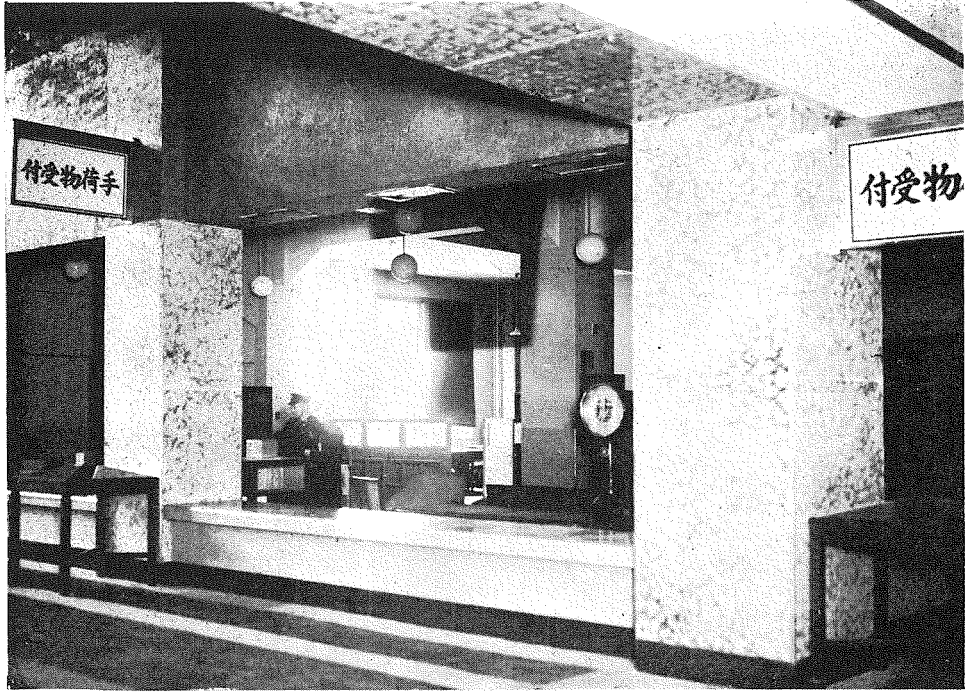
寫真～ 3. 大
阪驛一階出
札廣間



寫眞～ 4. 大阪驛一階出札室内部

寫眞～ 5. 大阪驛一階一、二等待合室





寫眞～ 6. 大阪驛一階手荷物受付

寫眞～ 7. 大阪驛地階分任出納官吏室

